

個別の指導計画(個別保育計画:新潟県魚沼市の例)

様式2-2

記入者 _____

個別保育計画	氏名	男・女	H . .	生 歳	ヶ月	
望ましい児の姿：自分の気持ちをことばで伝えることができる						
できてほしいこと： ・先生に注目して欲しいときに、手を挙げて発言する。			してほしくないこと： ・先生に注目して欲しいときに服を脱ぐ			
目標 (できてほしいことから 1, 2個選ぶ)	援助場面	援助方法 (事前の対応、問題を起こさない工夫、結果への対応)		援助者	評価日	支援の効果・評価
目標 <望ましい行動> ・手をあげて発言する <悪くない行動> ・何もしないで黙っている <問題行動> ・服を脱ぐ	設定保育	<事前の対応> ・発表の仕方を事前に練習する ・服を脱いだら教室に戻すことを告げる ・他の園児に騒がないよう注意しておく ・ 質問をうながすよう注目する <望ましい行動に対して> ・すぐに指名して誉める <悪くない行動に対して> ・「〇〇さんはどう？」と聞く <問題行動に対して> ・注意せずに止める ・「〇〇さんはどう？」と聞く ・約束を確認して教室に戻す		保育士 保育士 保育士 介助員 保育士 介助員	毎月第2, 第四水曜日	〇月〇日 平均すると一日1回は挙手 できたが、週2回服を脱ごうと した 〇月〇日 脱ごうとしたときに「お片づ けは」と言うとやめて片づけた

作成日 H 年 月 日